

ベンチャーは

この技術で勝負する



ファルコン電子株式会社

ファルコン電子（株） 代表取締役 木下 浩彰

会社概要

弊社は、台湾 HI-LO SYSTEMS との共同出資で設立された日本法人で、デバイスプログラマ関連装置及びグローバルな ROM 書き込みサービス等のトータルソリューションサプライヤーです。FALCON 及び HI-LO SYSTEMS ブランドのデバイスプログラマ、ROM 自動書き込み装置、3次元外観自動検査装置、自動レーザー捺印装置等、グループ企業で使用される主要装置

は、全てグループ内で設計・製造されています。

グローバルなサポート体制

お客様からご提示いただいた書き込み案件につきましては、日本国内での書き込みはもちろん、海外工場での書き込みもスムーズに実施致します。

お客様からの納入先が海外の場合、弊社海外工場を活用させていただく方が、

させていただくことで、例えば、最近増加しているケースでは、対象デバイスの生産が中国、納入先も中国といった場合、弊社窓口で Out-Out の全てに携われる形になっております。(図1)

顧客のご要求に沿った QCD

1. Quality

QC 工程表にもとづく、作業の標準化は当然ですが、書き込みに関わる主要装置をグループ内で内製化している利点を活かして、各作業において極力自動化をはかっています。人為的なミスを防ぐためです。また台北・香港の工場では ISO/TS16949 に準拠し、多数の車載デバイスにデータ書き込みを行っています。

また、近年ご要望の多い、セキュリティ(デバイスに対する Read protection、データの暗号化など)に関しても万全を期しております。

2. Cost と Delivery

グローバルなサポート体制を活かして、輸送コストや数量規模を勘案しながら、お客様にとって最適な工場で書き込みを実施いたします。

なお、ROM 書き込みのルートとしては、

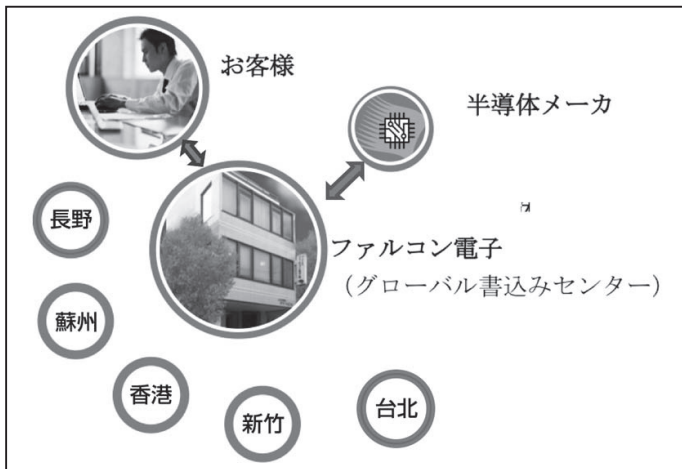


図1 グローバルなサポート体制

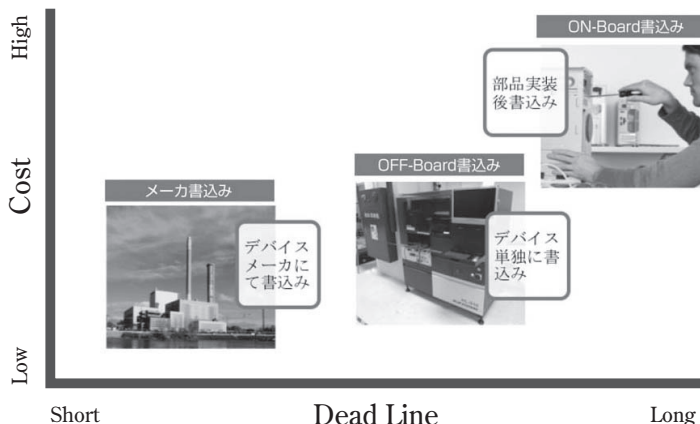


図2 顧客の要求に沿った QCD

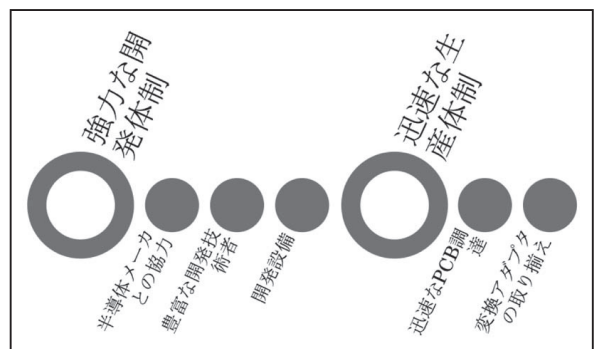


図3 強力・迅速な開発・生産体制

一般的に、デバイスメーカーの工場ですべて書込む方法、未書込みデバイスを書込み工場ですべて書込む方法 (OFF-Board)、デバイスをPCボードに実装した後書込む方法 (ON-Board) と3種類があります。

メーカー書込みは大ロットではコスト的に有利ですが、書込みデータを早い段階で準備する必要があります。一方、ON-Board 書込みはギリギリまで書込みデータを待てる利点がありますが、ボード上に書込み用のコネクタを要するなど、部品とその取付スペースを用意する必要があります。弊社では、実装工程直前の Dead Line とコストのバランスから、主に OFF-Board の方法をお奨めしております。(図 2)

強力・迅速な開発・生産体制

書き込みに必要なソフトウェア・ハードウェアの開発及び生産は、台北の HI-LO SYSTEMS で行っていますが、下記のような強みを持って 100 種類以上の IC ブランドに対応しております。(図 3)

1. 強力な開発体制

① 主な半導体メーカーと密にコンタクトし、最新の情報にもとづいて開発を先行させています。さらに、技術情報だけでなく、実際のデバイスを入手・テストして、アルゴリズムを確認します。(図 4)

② 多種多様なデバイスに関する豊富な開発経験と、数十名の技術者を擁し、技術の蓄積をベースに自社開発をしております。

③ 開発設備は、自社開発の専用ツールで迅速に対応します。

2. 迅速な生産体制

① PCB の回路およびレイアウト設計は社内で行い、PCB の生産は迅速に対応する台湾の協力会社に依頼しています。

② 次から次へと世に出るデバイスに伴いソケットの種類は非常に多いですが、使用頻度の高い数百種のソケットは常時在庫して即対応に備え、かつソケット取扱会社とも情報を共有して短納期を実現しています。

コンカレント・エンジニアリング

設計者と生産技術者が協業して、クロスファンクショナル・アクションで、効率的な業務を遂行しています。

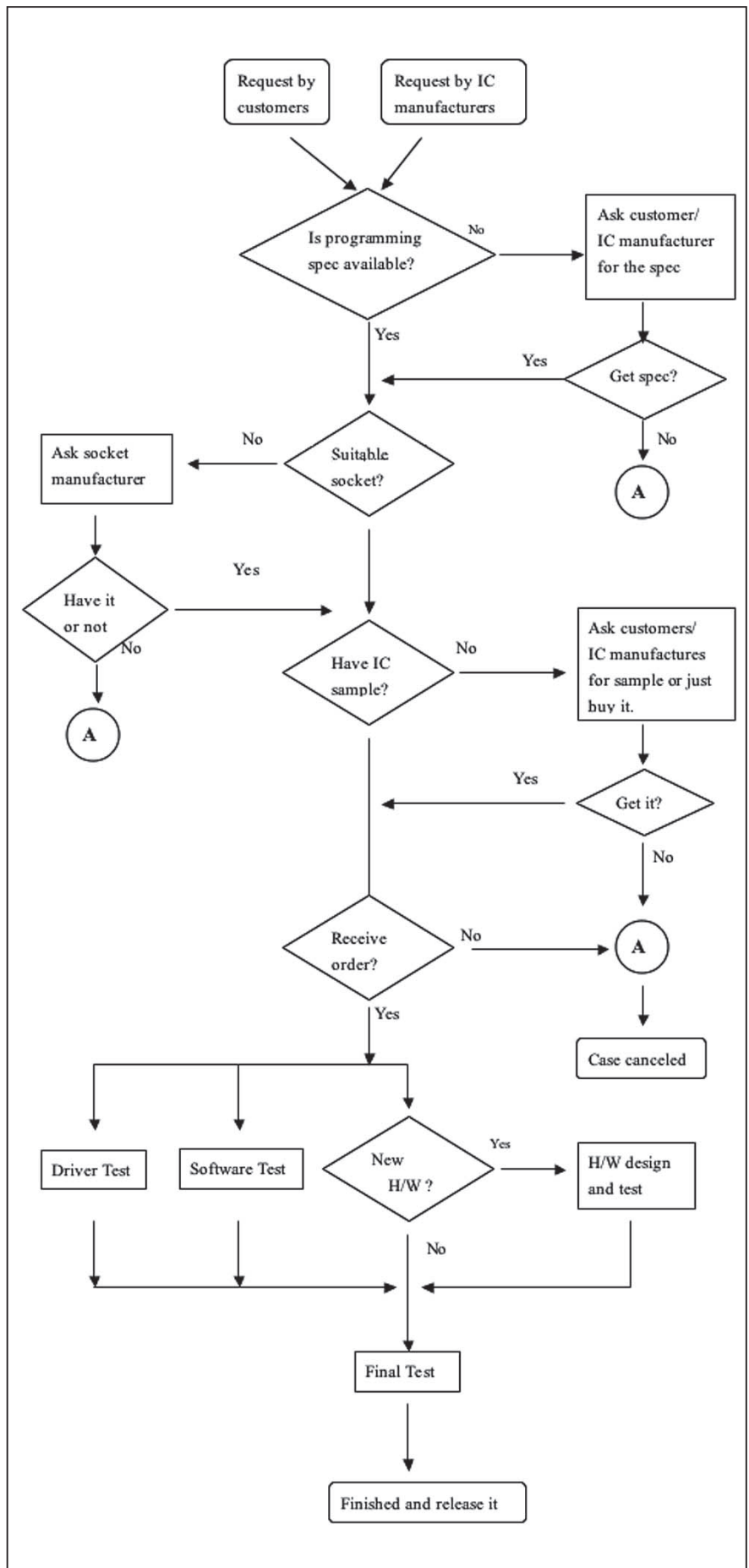


図 4 Software Development Flow